

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年10月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 1 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	非常用ディーゼル発電設備(A)排気ガス温度検出器(No. 7)において、ディーゼル機関運転中0~約300°Cの幅で指示変動が認められたため、当該温度検出器を点検・修理。 なお、携帯式温度計にて、当該排気ガス温度を測定し、他の温度検出器の値と差異が無いことを確認。	GⅢ	